2026年国際大会強化指定選手及び育成選手のランク別記録設定等にあたっての主な考え方

2025年10月31日
一般社団法人日本パラ水泳連盟

当連盟の2026年国際大会強化指定選手（愛知・名古屋2026アジアパラ特別強化を含む）及びユース等育成選手について、2026年1月1日付で指定する選手の指定標準記録を別表のとおり決定したので、その運用等主な考え方をお知らせします。

なお、指定は毎月1日付で行い、2月1日以降は強化・育成規程に基づき、以下2・3の記録基準に該当すれば申請できます。

1.　申請対象となる記録と種目

（1）　申請出来る記録は2025年下半期（7月～12月）に行われた国際大会強化指定選手規程2条(6)及びユース等育成選手規程第2条(3)とする。
(公財)日本水泳連盟主催・公認大会で樹立された記録の場合、記録が分かる書類の提出により認めることがある。

（2）　強化育成指定選手の基準は、LA2028パラリンピック競技大会で実施される種目のみ設定している。

2.　強化指定選手の基準

（1）　指定基準については、強化ランク（強化指定）S、A、Bを定める。

（2）　愛知・名古屋アジアパラ競技大会でのマルチメダリスト選考の方向性から、各強化ランクは以下の基準に基づいて、第一基準又は第二基準を突破により設定する。
（2025年世界ランキング、2025年10月9日付を採用）

強化ランク	基準	内　容	補　足
S	第一基準	2024年と2025年世界ランキング3位の記録を突破	・早い方の記録を採用する
	第二基準	強化A第一基準記録を **3種目以上**突破	
A	第一基準	2024年と2025年世界ランキング8位の記録を突破	・早い方の記録を採用する ・パリ 2024MQS より遅い場合はパリ2024MQSを採用する。
	第二基準	強化B第一基準記録を **3種目以上**突破	
B	第一基準のみ	強化A基準記録の98%の記録を突破	・パリ MQS より遅い場合は、パリMQSを採用する。

添付書類（HP参照）
パリ2024パラリンピック（MQS：参加標準記録）
https://team.paraswim.jp/wp/wp-content/uploads/2022/07/パリ2024パラリンピック競泳ガイド（和訳版）.pdf
LA2028パラリンピック実施種目　https://team.paraswim.jp/?p=2425

3.　育成指定選手の基準(2024 年の記録を据え置き）

(1)　指定基準については、育成指定ランク（育成指定）育成 S、育成 A、育成 B を定める。

(2)　各育成ランクは、パリ 2024 パラリンピック MQS（参加標準記録）の記録への到達率により年齢ごとに設定した。満 10 歳―満 11 歳の基準を設定して経過を見た結果、2026 年は満 10 歳の年代は除外する。

年 齢	生 年	育成ランク		
		S	A	B
満 17 歳	2008	0.98	0.95	0.92
満 16 歳	2009	0.96	0.92	0.88
満 15 歳	2010	0.94	0.89	0.84
満 14 歳	2011	0.92	0.86	0.80
満 13 歳	2012	0.90	0.84	0.78
満 12 歳	2013	0.88	0.82	0.74
満 11 歳	2014	0.86	0.78	0.70

＊パリ 2024MQS 記録が設定されていない種目は、2023WPS のポイントシステムを用いて「標準記録が設定されている同クラスの種目のポイントの平均値から算出されたその種目の記録」を採用する。女子の S1 クラスについては記録が全くないため、育成指定選手の標準記録については設定していない（できない）。

(3)　愛知・名古屋アジアパラ競技大会でのマルチメダリスト選考の方向性から、各育成ランクは以下の基準に基づいて、第一基準又は第二基準を突破により設定する。

育成ランク	基準	内　容
S	第一基準	年齢ごとに設定された育成 S 基準記録を突破
	第二基準	育成 A 第一基準記録を **2 泳法以上**突破
A	第一基準	年齢ごとに設定された育成 A 基準記録を突破
	第二基準	育成 B 第一基準記録を **2 泳法以上**突破
B	第一基準のみ	年齢ごとに設定された育成 B 基準記録を突破

4.　愛知・名古屋 2026 アジアパラ特別強化標準記録

(1)　1 ,(1)及び下記基準を満たす選手は、選手の申請により、愛知・名古屋アジアパラ競技大会の日本代表選手の候補選手として認定し、大会参加に向けた強化活動に参加できる。

①　この基準は、2026 年 1 月 1 日時点満 18 歳以上で、強化指定選手に該当しない選手に適用する。

②　2026 年 1 月 1 日から 2026 年アジアパラ選考会（Fuji-shizuoka2026WPS ワールドシリーズを予定）までの期間に適用する。

③　対象は 2026 愛知・名古屋アジアパラ競技大会で実施される種目とする。

(2)　対象種目は次の基準を満たしていること。

クラス	国　数	選手数
S1－2	2ケ国	4人
S3－10、S12－13	3ケ国	5人
S11	2ケ国	4人

＊2023-2025年コンバインアジアランキングにより上記基準を満たしている種目を対象
＊対象外となっている種目が実施される基準を満たしていると判断された場合は、
その段階で基準記録を設定する。

(3)　対象種目の基準記録設定について

年　齢	記録の基準	補　足
22歳以上	①　パリ MET と 2022 杭州 3 位の記録を比較し、早い記録を採用する。 ②　抽出した記録がパリ MQS より早い場合、パリ MQS を上限とする。	①　2022 杭州アジアパラにおいてクラスコンバインのため、シングルクラスでの順位がない種目については、パリ MET を採用する。 ②　非パラリンピック種目については、2023-2025 コンバインアジアランキング3位の記録を採用する ③　抽出した記録が Aichi-Nagoya2026APG MQS より遅い場合、Aichi-Nagoya2026APG MQS を採用する
21歳以下	パリ MET と 2022 杭州 3 位の記録を比較し、遅い記録を採用する。	①　2022 杭州アジアパラにおいてクラスコンバインのため、シングルクラスでの順位がない種目については、2023-2025 コンバインアジアランキング5位の記録を採用する ②　非パラリンピック種目については、2023-2025 コンバインアジアランキング5位の記録を採用する ③　抽出した記録が愛知・名古屋 MQS より遅い場合、Aichi-Nagoya2026APG MQS を採用する

5.　LA2028 パラリンピック特別強化指定選手について （予定）

(1)　2027年1月1日より、選手の申請により、LA2028の日本代表選手の候補選手として認定し、大会参加に向けた強化活動に参加できる。

①　この基準は、2027年1月1日時点満18歳以上で、強化指定選手に該当しない選手に適用する。

②　対象は LA2028 で実施される種目とする。

③　標準記録等は LA2028 パラリンピックの MQS/MET が公表された後に公表する。

添付書類（HP 参照）
パリ 2024 パラリンピック MQS（参加標準記録）/MET（参加最小記録）
https://team.paraswim.jp/wp/wp-content/uploads/2022/07/パリ 2024 パラリンピック競泳ガイド（和訳版）.pdf
Aichi-Nagoya2026 APG　MQS（参加標準記録）
WPS ホームページ参照 https://www.paralympic.org/swimming/rankings